

報道関係各位

2022年4月22日
株式会社サイカ

サイカと東急エージェンシーが業務提携

テレビCMだけでなく、新聞・雑誌・ラジオ広告から販促広告に至るまで、
総合的な広告出稿が可能に

データサイエンスにもとづくマーケティングソリューションを提供する株式会社サイカ（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：平尾 喜昭、以下 サイカ）は、株式会社東急エージェンシー（本社：東京都港区、代表取締役社長：澁谷尚幸、以下 東急エージェンシー）と2022年4月に業務提携いたしました。

創業60年の広告会社として幅広いソリューションを展開する東急エージェンシーと連携することで、サイカが展開するデータ戦略型アドエージェンシー事業「ADVA（アドバ）」において、テレビCMだけでなく、新聞・雑誌・ラジオ広告から、セールスプロモーション広告¹に至るまで、あらゆる広告のメディアプランニング・バイイングサービスを提供することが可能になります。

本提携をはじめとする業界各社とのパートナーシップにより、ADVAはデータ戦略型アドエージェンシーから、データ戦略型総合アドエージェンシーへと進化いたします。

※ プレスリリースは当社Webサイトでも公開しています。

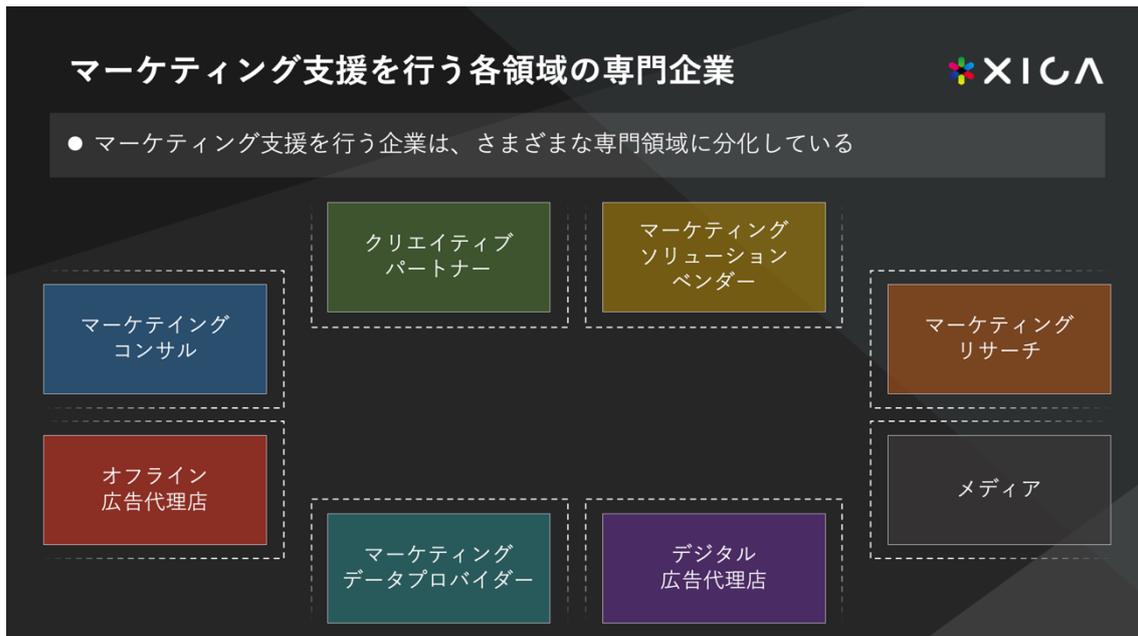
<https://xica.net/news/partnership-tokyu-agc/>



¹ セールスプロモーション広告とは、販売促進を目的とする広告のことで、屋外広告、交通広告、ダイレクトメール、店頭POP、イベント、展示会など、マスコミ四媒体広告、インターネット広告以外のさまざまな広告が含まれます。

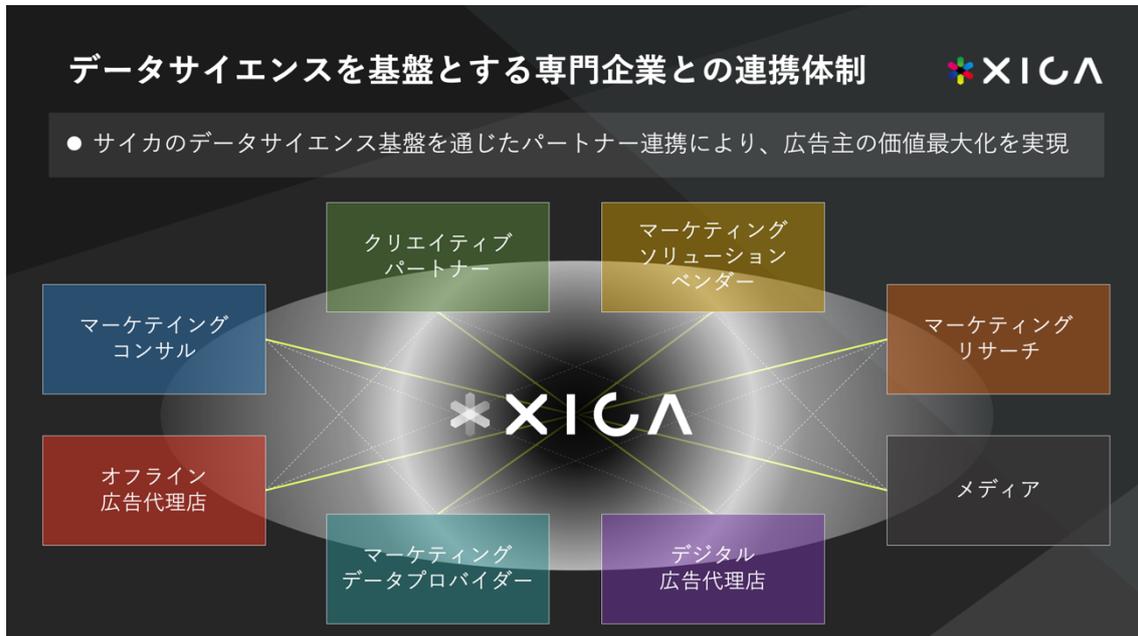
【業務提携の背景】

マーケティング戦略の複雑化に伴って、マーケティングを支援する企業の専門性も多様化し、広告代理店、リサーチ会社、データプロバイダー、クリエイティブ・ブティックなど、さまざまな領域に分化しています。結果として、各専門企業がそれぞれの領域で個別に最適化を図るケースが多く、広告主企業が領域横断的に全体最適なマーケティングを実現し、事業成果の最大化を図ることが難しくなっています。



サイカは、独自のデータサイエンス技術によって、領域ごとに分断されてしまふことが多いマーケティング施策を、「売上などの事業成果への貢献」という統一された指標で評価し、全体最適なマーケティング戦略を示すことができます。

サイカは、こうしたデータサイエンス技術を基盤として、各専門企業が個別に分断された状態ではなく、全体最適なマーケティング戦略の中で専門性を発揮し、広告主企業の事業成果最大化に貢献できる状態を築くため、さまざまな領域の専門企業との連携を進めております。



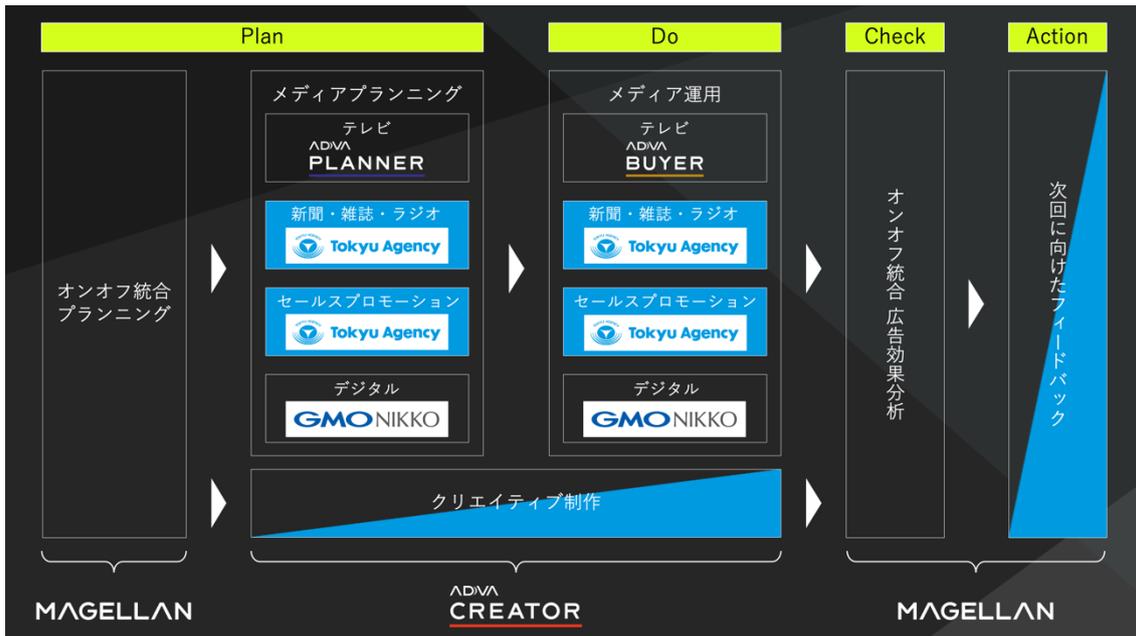
【業務提携の概要】

本提携をはじめとする業界各社とのパートナーシップにより、ADVAはデータ戦略型アドエージェンシーから、データ戦略型総合アドエージェンシーへと進化いたします。

これまでもサイカは、総合インターネット広告代理事業を展開するGMO NIKKO株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：佐久間 勇）など、さまざまな企業と業務提携を行い、各社のソリューションとサイカのデータサイエンス技術を接続することで、広告主企業に提供する全体最適なマーケティングソリューションの範囲を拡大してきました。

今回、創業60年の広告会社として幅広いソリューションを展開する東急エージェンシーと業務提携を行ったことで、新聞・雑誌・ラジオなどのマスコミ媒体広告、セールスポモーション広告のメディアプランニング・バイイングをサービス提供することが可能になりました。

これにより、サイカのデータサイエンス技術を駆使しながら、マスコミ媒体広告、セールスポモーション広告、インターネット広告といったあらゆる広告について、戦略策定から実行、評価、改善に至るまで、全てのマーケティングプロセスを一気通貫でサポートし、事業成果の最大化を実現することが可能になります。



【両社代表のコメント】

株式会社サイカ 代表取締役CEO 平尾 喜昭

このたびの提携により、データ戦略型アドエージェンシー事業『ADVA』において、テレビCMのみならず、あらゆるメディアを駆使して総合的なソリューションを提供できるようになりました。2016年に統合マーケティング分析ツール『MAGELLAN』の提供を開始して以来、戦略策定や効果検証において「オンライン/オフラインの垣根を越えた全体最適なマーケティング」を科学してきましたが、戦略の実践においても全体最適なマーケティングを届けられるようになったことを大変うれしく思います。

私たちサイカは、データサイエンスの技術をもってマーケティング業界の変革を目指すスタートアップ企業です。そんなサイカに対し、東急エージェンシー社のような歴史ある企業が共感を寄せてともに歩んでくださることに、深く感謝しています。

株式会社東急エージェンシー 代表取締役 社長執行役員 澁谷 尚幸

このたび、データサイエンスを牽引するサイカ社と業務提携をいたしました。マーケティング分野へ新しい波をつくっていくことに挑むサイカ社と、ともに歩んでいけることは大変喜ばしいことです。

当社は、顧客企業の事業に並走し、マーケティング領域から事業貢献していくことを掲げております。大きな社会変化の中で、適確な戦略を策定し事業効果につなげていくことが、共通の課題であるととらえています。当社は、データを基盤にさらなる確度の高い戦略構築・施策立案、スピードアップした効果検



証に加えて、私たちの創意工夫やアイデアを引き出し、新しいソリューションの開発に活かしていくことが可能になります。

本業務提携を活かし、さらに顧客企業の事業に貢献し、ご満足いただけるよう一層努めてまいります。

※サイカおよびXICA、MAGELLAN、ADVAの名称・ロゴは、日本国およびその他の国における株式会社サイカの登録商標または商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名についても、各社の商標または登録商標です。

●両社の企業概要

株式会社サイカ

代表者 : 代表取締役CEO 平尾 喜昭

所在地 : 東京都千代田区西神田2丁目5番2号 TASビル 2F・3F・6F

設立 : 2012年

URL : <https://xica.net/>

株式会社東急エージェンシー

代表者 : 代表取締役 社長執行役員 澁谷 尚幸

所在地 : 東京都港区西新橋1丁目1番1号 日比谷フォートタワー 17-19F

設立 : 1961年

URL : <https://www.tokyu-agc.co.jp/>

●MAGELLANについて <https://magellan.xica.net/>

サイカが提供する国内No.1²の統合マーケティング分析ツール。インターネット広告だけでなく、効果測定が難しいとされるオフライン広告（テレビCM、屋外広告など）や、外部的な要因（競合企業の動き、季節性など）までを含め、あらゆるマーケティング施策の効果を統合的に分析し、全体最適な戦略を策定することが可能。大手企業を中心に200社以上の導入実績があり、広告宣伝費トップ100社³の30%以上の企業でマーケティング分析にMAGELLANが利用されるなど、高い評価を得ています。

●ADVAについて <https://adva.xica.net/>

サイカが展開するデータ戦略型アドエージェンシー事業。ADVAは以下3つのソリューションで構成され、テレビCMを中心としたメディアプランニングから、クリエイティブ制作、バイイングに至るまで、従来は感覚的な意思決定が

² 調査期間：2019年10月16～18日／調査概要：マーケティングミックスモデリングツールおよびオンオフ統合分析ツール10社を対象としたイメージ調査／調査手法：インターネット調査／調査対象者：22-69歳、男女、全国、マーケティング職種、上場企業勤務、TVCM出稿企業勤務／調査委託先：株式会社ショッパーズアイ

³ 出典：2020年版 有力企業の広告宣伝費 | 日経広告研究所 | 2020年11月



行われることが多かった広告出稿を、データサイエンス技術で定量的な根拠にもとづき行い、ROI最大化を図ることを可能にしました。

- ① テレビCMプランニング最適化ツール「ADVA PLANNER」
- ② 動画クリエイティブ制作サービス「ADVA CREATOR」
- ③ 成果報酬型テレビCM出稿サービス「ADVA BUYER」